

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2021年 3月)



三越伊勢丹ホールディングス

2021年4月1日

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月-3月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	135.5%	73.1%
三越日本橋本店 店頭	129.7%	75.2%
三越銀座店	133.9%	53.5%
伊勢丹立川店	120.1%	75.4%
伊勢丹浦和店	117.9%	77.6%

	前年比	4月-3月 累計
(株)三越伊勢丹 計 (①)	131.1%	68.1%
(株)三越伊勢丹 既存店計※ (②)	131.1%	70.8%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

グループ百貨店事業会社	前年比	4月-3月 累計
札幌丸井三越	135.9%	71.3%
函館丸井今井	132.7%	80.1%
仙台三越	102.9%	80.6%
新潟三越伊勢丹	88.9%	73.3%
静岡伊勢丹	106.4%	81.6%
名古屋三越	109.8%	81.0%
広島三越	103.6%	84.7%
高松三越	132.0%	84.9%
松山三越	48.0%	51.6%
岩田屋三越	124.6%	78.8%

	前年比	4月-3月 累計
国内グループ百貨店 計 (③)	113.1%	77.3%
国内グループ百貨店 既存店計※ (④)	119.9%	80.3%

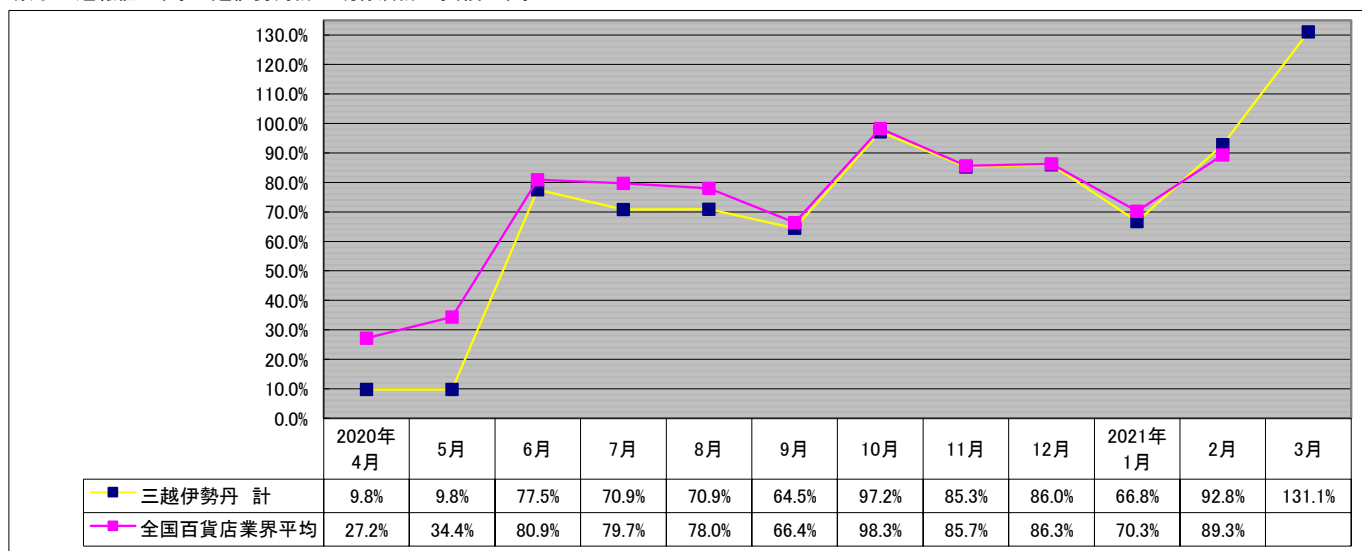
※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

	前年比	4月-3月 累計
国内百貨店 計 (①+③)	122.4%	72.0%
国内百貨店 既存店計※ (②+④)	125.8%	74.8%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と
2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 国内百貨店(既存店舗)の売上は、前年の新型コロナウイルス感染拡大の反動もあり、18ヵ月ぶりに前年実績を上回る。また、緊急事態宣言解除に伴い3月22日以降は全店舗が通常の営業時間(※レストランを除く)に戻り、大都市圏店舗を中心に进店客数は回復傾向をみせている。
- 伊勢丹新宿本店と三越日本橋本店では、宝飾・時計・ラグジュアリーブランドなど高付加価値商品が引き続き好調で売上を牽引した。食品では年度末のご挨拶用途での進物需要や、卒業・入学のお祝いやホワイトデーなどの需要は底堅く推移した。オンライン売上は、店頭の期間限定イベントと連動した企画などが特に好調で、前年比約1.8倍と2月を上回る伸びをみせた。
- 免税売上は、主要3店舗における前年3月実績の反動が大きく国内百貨店(既存店舗)合計で前年実績を上回った。